

園		組		氏名
記入年月日	年	月	日	記入者氏名

「幼児理解のためのチェックリスト」

記入方法・記入上の留意点

- ① 領域1～7(領域4・5については発達段階に合わせて1～5まででの実施とする)
 それぞれの項目を1～3点の3段階で評価し、1つの領域5～10項目の合計がその領域の得点合計となります。領域別の得点合計がそれぞれの基準点以上の場合、その領域において困難さを有している可能性があるかと判断できます。
- ② 領域8～9
 それぞれの項目を0～3点の4段階で評価し、0点と1点は0点、2点と3点は1点と換算し、1つの領域9項目の計算点の合計がその領域の得点合計となります。領域別の得点合計が6以上の場合、その領域において顕著な困難さを有している可能性があるかと判断できます。
- ③ 領域10
 それぞれの項目を0～2点の3段階で評価します。全27項目の合計がこの領域の得点合計となります。得点合計が22以上の場合、その領域において顕著な困難さを有している可能性があるかと判断できます。

チェックリストまとめ表

	基準値	合計得点
領域1 音韻	12	
領域2 聞く	18	
領域3 話す	16	
領域4 読む	17(9)	
領域5 書く	19(10)	
領域6 数概念	10	
領域7 推論する	10	

()はそれぞれ1～5のみ実施の場合の基準値

	基準値	計算点
領域8 不注意	6	
領域9 多動性-衝動性	6	

	基準値	合計得点
領域10 対人関係やこだわり等	22	

領域1～7

【次の3段階で回答】

状態	得点
ない、めったにない	1
ときどきある	2
よくある	3

領域	質問項目	得点
1 音韻	1 同じカテゴリーのことば集めがすあすら出てこない。	
	2 音節削除の言葉遊びが難しい。(「たぬき」の「ぬ」を抜いたらなに?)	
	3 周期的なリズムをもったタッピングが難しい。	
	4 音節の想起が難しい。(「らくだ」の最初の音は?)	
	5 指定の音で始まる単語の想起が難しい。(「あ」で始まる言葉をたくさん言ってごらん)	
小計		
2 聞く	1 音の聞き間違いがある。(「はな」を「あな」、「はんこ」を「はこ」などと聞き間違える)	
	2 多音節語を正しく聞きとることが難しい。(「クリスマス」や「しんかんせん」)	
	3 ちょっとした雑音でも注意がそれやすい。	
	4 相手の話を聞いていないと感じられることがある。	
	5 簡単な内容や質問でも、誤って理解することがある。	
	6 複数の指示だと、聞きもらすことがある。	
	7 指示を聞き返すことがある。	
	8 近く(個別)で言われれば理解できるが、遠く(集団)だと理解しにくい。	
	9 聞いたことをすぐに忘れる。	
	10 ゆっくり話されれば理解できるが、はやく話されると難しい。	
小計		
3 話す	1 適切なはやさで話すことが難しい。(たどたどしく話す。とても早口。)	
	2 発音しにくい音がある。(「サ行」が「シャ行」に「ラ行」が「ダ行」になるなど)	
	3 発音しにくい語がある。(「やらかい」→音の入れ替え「おとのこ」→音の誤り)	
	4 ことばを想起するのに時間がかかったり、ことばにつまったりすることがある。	
	5 話すときに使う語彙の数が少ない。	
	6 「行く」、「来る」、「あげる」、「もらう」などの使用に混乱がある。	
	7 明確な語を使わず、指示語を使う。(「これ」、「あれ」などの多用)	
	8 単語の羅列や、文が短いなど内容的に乏しい。(「やって」、「紙」、「トイレ」)	
	9 思いつままに話すなど、筋道の通った話をするのが難しい。	
	10 内容をわかりやすく伝えることが難しい。	
小計		
4 読む	1 「は」と「ほ」、「あ」と「お」などよく似た文字の見分けがつかない。	
	2 絵本を見ようとしない。	
	3 数字のひろい読みが難しい。	
	4 同じ文字を繰り返し読んだり、文字をとばして読んだりする。	
	5 文字を読むことに興味関心がない。	
	6 文字を抜かして読む。(「しかい」を「しか」など)	
	7 文字を加えて読む。(「せんせい」を「せんせいいい」など)	
	8 文字の順序を読み違える。(「とおまわり」を「とおわり」など)	
	9 文字を混同して読む。(「にぐるま」を「にじまる」など)	
	10 単語を読む際、似たような音を持つ語と混同する。(「りす」を「いす」など)	
小計		

領域1～7(つづき)

【次の3段階で回答】

状態	得点
ない、めったにない	1
ときどきある	2
よくある	3

領域	質問項目	得点
5 書 く	1 直線がまっすぐ引けない。	
	2 丸の書き始めと終わりが離れている。	
	3 自分の名前をひらがなで書こうとしない。	
	4 なぞり書きが大きすぎる。	
	5 ぬりえで塗りのこしが多かったり大きくはみ出したりする。	
	6 文字を抜かして書く。(「しかい」を「しか」など)	
	7 文字を加えて書く。(「せんせい」を「せんせいい」など)	
	8 文字の順序を書き間違える。(「やわらかい」を「やらかい」など)	
	9 お手本を見たら書けるが聴いて書くと間違える。(「おじいさん」を「おじいせん」など)	
	10 独特の書き方で文字を書く。	
小計		
6 数 概 念	1 多・少・等(同じ)の理解が難しい。	
	2 長・短・等(同じ)の理解が難しい。	
	3 さいころを使って遊べない。	
	4 10までの数唱ができない。	
	5 グループの人数を確認して物を配ることができない。	
小計		
7 推 論 す る	1 重さやかさの比較をすることが難しい。	
	2 丸やひし形などの図形の模写をすることが難しい。	
	3 ジャンケンで勝ち負けが分からない。	
	4 しりとり遊びで次につなげることが難しい。	
	5 早合点や飛躍した考えをする。	
小計		

領域8～9

【次の3段階で回答】

状態	得点	計算点
ない	0	0
まれにある	1	0
ときどきある	2	1
よくある	3	1

領域	質問項目	得点	計算点
8 不 注 意	1 細かいところまで注意を払わなかったり、不注意な間違いをしたりする。		
	2 課題や遊びの活動で注意を集中し続けることが難しい。		
	3 面と向かって話しかけられているのに、聞いていないように見える。		
	4 指示に従えなかったり、指示した事柄を最後までやり遂げられなかったりする。		
	5 課題や活動を順序立てて行うことが難しい。		
	6 集中して努力を続けなければならない課題を避ける。		
	7 課題や活動に必要な物をなくしてしまう。		
	8 気が散りやすい。		
	9 日々の活動で忘れっぽい。		
小計			
9 多 動 性 ・ 衝 動 性	1 手足をそわそわ動かしたり、着席していても、もじもじしたりする。		
	2 活動中や座っているべき時に席を離れてしまう。		
	3 きちんとしていなければならない時に、過度に走り回ったりよじ登ったりする。		
	4 遊びや余暇活動に大人しく参加することが難しい。		
	5 じっとしていない。または何かに駆り立てられるように活動する。		
	6 過度にしゃべる。		
	7 質問が終わらない内に出し抜けて答えてしまう。		
	8 順番を待つのが難しい。		
	9 他の人がしていることをさえぎったり、じゃましたりする。		
小計			

領域10

【次の3段階で回答】

状態	得点
いいえ	0
多少	1
はい	2

領域	質問項目	得点
対人関係やこだわり	1 大人びている。ませている。	
	2 みんなから、『〇〇博士』『〇〇教授』と思われる。(例: 昆虫博士)	
	3 他の子どもは興味を持たないようなことに興味があり、「自分だけの知識世界」を持っている。	
	4 特定の分野の知識を蓄えているが、丸暗記であり、意味をきちんとは理解していない	
	5 含みのある言葉や嫌みを言われても分からず、言葉通りに受けとめてしまうことがある。	
	6 会話の仕方が形式的であり、抑揚がなく話したり、間合いが取れなかったりすることがある。	
	7 言葉を組み合わせて、自分だけにしか分からないような造語を作る。	
	8 独特な声で話すことがある。	
	9 誰かに何かを伝える目的がなくても場面に関係なく声を出す。(唇を鳴らす、咳払い、喉を鳴らす、叫ぶ)	
	10 とても得意なことがある一方で、極端に苦手なものがある。	
	11 いろいろなことを話すが、その時の場面や相手の感情や立場を理解しない。	
	12 共感性が乏しい。	
	13 周りの人が困惑するようなことも、配慮しないで言うてしまう。	
	14 特別な目つきをすることがある。	
	15 友達と仲良くしたいと思っても、友達関係をうまく築けない。	
	16 友達のそばにはいるが、一人で遊んでいる。	
	17 仲の良い友人がいない。	
	18 常識が乏しい。(決まりきった行動が身につかない。危険なことがわからない。)	
	19 球技やゲームをする時、仲間と協力することに考えが及ばない。	
	20 動作やジェスチャーが不器用で、ぎこちないことがある。	
	21 意図的でなく、顔や体を動かすことがある。	
	22 ある行動や考えに強くこだわることによって、簡単な日常の活動ができなくなることもある。	
	23 自分なりの独特な日課や手順があり、変更や変化を嫌がる。	
	24 特定の物に執着がある。	
	25 他の子どもたちから、いじめられることがある。	
	26 独特な表情をしていることがある。	
	27 独特な姿勢をしていることがある。	
合計		